

7 月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 3 年 7 月 6 日(火) 12:00~13:00頃 曇り	実施区間	20km付近/右岸 渡橋河川緑地

◆モニター伴野によるレポートの第1回目は、渡橋市河川緑地の右岸からお届けします。



◆業者による除草作業のおかげで、緑地は全体的にすっきりしています。



◆渡橋上から上流を眺める。梅雨末期、ここ数日雨が続きましたが、川の流れは穏やかです。



◆ 渡橋上から下流方面。



◆ 東海道線の列車は今日も矢作川上を快走。

◆ 近年、毎年のように大規模な風水害が発生。日本のどこかで河川が氾濫し、甚大な被害を出しています。

幸いにも矢作川ではそうした話は滅多に聞きませんが、なまじ川幅があるだけに、いざ水が溢れた時を想像すると、ちょっと怖いですね。

今までは矢作川をそうした視点でみることはありませんでした。

◆ 今は昔とは雨の降り方が異次元です。ほんの1～2日で1か月分の雨量が降ってしまう。

我々市民も

「矢作川が氾濫するはずがない」との先入観は避け、出来る備えをしておくに越したことはない、川を眺めていて思いました。